

平成 28 年度 事業報告書

はじめに

国は、社会福祉法人の公益性・非営利性を担保する観点から社会福祉法人制度を見直し、国民に対する説明責任を果たし、地域社会に貢献する法人のあり方を徹底するため、大規模な社会福祉法の改正を行いました。（平成 28 年 3 月 31 日成立、同日公布）

平成 28 年度は、平成 29 年度の社会福祉法の全面施行に向けて、大田区社会福祉協議会においても、厚生労働省や東京都、大田区から示された通知等を踏まえて、適切に改革を推進し、準備を進めてまいりました。

また、少子高齢化の進展に伴い、地域では、こどもの貧困問題、ひとり暮らしや認知症の高齢者の増加など取り組まなければならない課題や新しい福祉問題が発生しています。

これらの課題解決のため、社会福祉法人、とりわけ社会福祉協議会が果たす役割は、ますます重要になっています。こうした中、大田区社会福祉協議会では、第 5 次大田区地域福祉活動計画（リボン計画）を策定し、地域福祉に尽力してきました。とりわけ、5 か年計画の初年度にあたる平成 28 年度は、課題解決のため関係機関、団体等の「情報の共有と連携・協働」を充実させ、大田区社会福祉協議会が地域における情報拠点（プラットフォーム）としての機能を高めるため事業を推進してまいりました。

I 社会福祉法の改正に伴う体制整備について

今回の社会福祉法の改正により、社会福祉法人は、経営組織のガバナンス（管理体制）の強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取組を実施する責務、行政関与のあり方など幅広い改革がされました。

平成 28 年度は、理事会及び評議会の決定を経て、定款を全面的に改正しました。

主な改正の項目	改正の主な内容
理事・監事	選出団体を一部見直し、社会福祉法人役員を追加しました。
評議員	定数を 92 名から、46 名～49 名としました。 区内経済団体からも選出いただくこととしました。
評議員選任・解任委員会	中立的な立場で評議員の選任等を行うため委員会を新設しました。

Ⅱ 第5次大田区地域福祉活動計画（リボン計画）の推進

5か年計画初年度の平成28年度は、第4次計画の成果を踏まえつつ、「人を結び地域で支えあう」の主旨のもと、大田社協が「情報の拠点（プラットフォーム）」となることを目指し、各事業の推進を図りました。

（1）地域協働型連携事業（愛称 ^{ウィア ノヴァ} Via Nova）

本事業は、一つの団体では解決が困難な地域課題を、公益的活動に取り組む複数の団体が地域住民等と協働して取り組むことにより、解決を目指すものです。

平成28年度は、平成27年度に引き続き、大洋社、池上長寿園、大田幸陽会との連携のもと、地元自治会町会や民生委員児童委員協議会等のご協力をいただきながら、「おおたスマイルプロジェクト」に取り組みました。

この活動は、ひとり親家庭の小中学生を対象に「学ぶ」「食べる」「動く」「体験する」



着付や踊りを教わり盆踊り大会に参加

の4つのプログラムを通して、「生きる力を身につける」ための体験型の学習支援活動（れいんぼう事業）を大森東地区と久が原地区で実施しています。

将来の選択肢を広げることを目指して行われている漢字検定や英語検定では、自分で決めた目標に向かってチャレンジを続ける参加者の姿が見られました。

また、れいんぼうに参加している児童の親御さんからは、「この活動を通じて、家でも手伝いをするようになった」「食事に関心を持つようになった」などの声が聞かれました。

加えて平成28年度は、「プロボノ」（社会人が自らの専門知識や技能を生かして参加するボランティア活動）による活動支援を受け、本事業のマニュアルを作成しました。

このことにより、これまでの事業の進め方を整理するとともに、今後、他地域での事業展開に活かせるものとなりました。

（2）地域担当制

本事業は、大田区の4地域福祉課が管轄する地区ごとに、当該エリアを担当する社協職員を配置し、地域の福祉課題の把握と解決に向け、地元自治会町会や関係機関との連携強化を図るものです。

平成28年度は、蒲田地域福祉課管内の4地区（六郷・矢口・蒲田西・蒲田東）において、地区民生委員児童委員協議会（一部会・二部会）及び地域力推進地区

委員会などに参加し、ネットワークの強化に努めました。

六 郷	地域力推進地区委員会の「福祉保健分科会」に所属。 分科会にて「れいんぼう」事業について紹介したほか、「六郷人材バンク」の取り組みにあたり、関係機関と協働しチラシ・ポスターの作成に携わりました。
矢 口	地域力推進地区委員会の「高齢者見守りサロン事業検討会」に所属。 元気高齢者を対象とした地域イベント「いきいきシニア音楽祭」（11 月実施）にあたり、企画会議から委員として携わりました。
蒲田西	地区民生委員児童委員協議会にて、支援が必要と思われる世帯について相談を受け、社協の担当係につなぐ。その後、当該世帯を地域福祉課・地域包括支援センターの職員とともに訪問し、現在も継続して支援をしています。
蒲田東	地域包括支援センターが主催する住民懇談会に参加し、児童の見守り等地域課題についての意見を聞きました。また、「地域ケア会議」に出席し、在宅で暮らす 90 歳高齢者への支援について関係機関で情報共有を行いました。

地域担当制の導入により、継続して会議等に出席することで、困りごと等をご相談いただける関係が生まれました。また、社協職員が地域の声や地域で行われて取り組みを直接知る機会を得たことにより、大田社協として行える支援を提案することができました。

こうした成果を平成 29 年度以降に取り組む地域活動に活かし、構築されたネットワークに基づいて、ウィアノア（地域協働型連携事業）等を活用した具体的な事業展開につなげていきます。

Ⅲ 大田区社会福祉法人協議会の取り組み

平成 28 年度は、大田区社会福祉法人協議会の規約と事務局を定め、組織体としての整備を進めるとともに、平成 29 年度の改正社会福祉法の全面施行に向けて、加入法人を対象に勉強会や情報交換を行いました。

また、地域公益的活動のモデルとして、10 月にはひとり親等を支援するための、「離婚に関する法律相談会」を実施いたしました。広報活動や相談会実施時の保育など加入法人が連携して行いました。

その他、幹事会の下部組織としてプロジェクトチームを設け、「福祉人材の育成」をテーマとした事業実施に向け検討を始めました。内部研修を他法人に公開するなどの試みも行いました。



IV 熊本地震復興支援について

平成 28 年 4 月 14 日に発生した熊本地震を受け、東京ボランティア・市民活動センターの呼びかけに応じ、5 月～7 月に 3 回に渡り、JR 蒲田駅周辺で被災者支援街頭募金に取り組みました。

また、8 月には、熊本県益城町災害ボランティアセンターの運営支援に職員を 1 名派遣いたしました。そのほか、被災地の復興支援の取り組みとして、地元の商品を購入し、O T A ふれあいフェスタ 2016 にて販売しました。

(1) 募金活動

5 月 15 日（日）、6 月 12 日（日）、7 月 10（日）の 3 日間、JR 蒲田西口と東口において募金活動を実施しました。

・ 募金総額 197,850 円

(2) 職員派遣

8 月 5 日～8 月 8 日、熊本県益城町災害ボランティアセンターへ職員 1 名を派遣しました。現地では、住民からのニーズ把握を担当し、来所や電話で聞き取りを行い、ボランティアの需給調整にあたりました。

(3) 被災地物品販売

11 月 12 日と 13 日に行われた、O T A ふれあいフェスタ 2016 では、熊本地震により販路や店舗を無くした商店や授産施設から商品を仕入れて販売（熊本たすきプロジェクト）を行いました。また、熊本県内に工場を持つ会社より、社協 P R 用の不織布バックを購入しました。地元の商品を購入して、被災地を応援するという間接的な支援活動を行うとともに、区民に向けて、被災地への継続的な支援への P R 活動を行いました。



街頭募金時に寄せられたメッセージカード



O T A ふれあいフェスタ 2016 にて

V 各事業の実績

法人運営事業

運営管理

1. 理事会（詳細は、34 ページ）

	日 時	会 場
第1回	平成 28 年 5 月 25 日 午前 11 時～	大田区民ホール アプリコ 地下展示室
第2回	平成 28 年 10 月 19 日 午後 1 時 15 分～	大田区社会福祉協議会 会議室
第3回	平成 28 年 12 月 5 日 午後 1 時 30 分～	大田区社会福祉協議会 会議室
第4回	平成 29 年 1 月 27 日 午後 1 時～	プラザアペア 5 階 サフラノ
第5回	平成 29 年 3 月 30 日 午後 1 時～	大田区社会福祉センター 会議室

2. 評議員会（詳細は、36 ページ）

	日 時	会 場
第1回	平成 28 年 5 月 25 日 午後 1 時 50 分～	大田区民ホール アプリコ 地下展示室
第2回	平成 28 年 10 月 19 日 午後 3 時～	大田区社会福祉センター 4 階会議室
第3回	平成 28 年 12 月 5 日 午後 3 時～	大田区社会福祉センター 4 階会議室
第4回	平成 29 年 3 月 30 日 午後 3 時～	大田区社会福祉センター 4 階会議室

3. 評議員選任・解任委員会（詳細は、37 ページ）

	日 時	会 場
第1回	平成 29 年 3 月 2 日 午後 2 時～	大田区社会福祉協議会 会議室

4. 監事監査

	日 時	会 場
第1回	平成 28 年 5 月 16 日 午後 3 時～	大田区社会福祉協議会 会議室
第2回	平成 28 年 10 月 19 日 午後 1 時 30 分～	大田区社会福祉協議会 会議室

5. 大田区地域福祉活動計画推進委員会（詳細は、37 ページ）

	日 時	会 場
第1回	平成 28 年 6 月 29 日 午後 2 時～	大田区社会福祉協議会 会議室
第2回	平成 29 年 2 月 27 日 午後 2 時～	大田区社会福祉協議会 会議室

1. 会員加入状況

(1) 会員数の推移

年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
会員数	4,088	3,969	3,823	3,792	3,585

(2) 会員会費収入の推移

年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
個人正会員	4,783,600	4,323,000	4,168,000	4,145,000	3,959,000
個人特別会員	402,000	444,000	372,000	302,000	232,000
団体賛助会員	428,000	405,000	354,000	346,000	299,000
団体特別会員	2,923,800	2,637,000	2,865,500	2,893,000	2,865,000
施設会員	454,000	451,000	398,000	401,000	401,000
合計	8,676,800	8,260,000	8,157,500	8,087,000	7,756,000

(3) 平成 28 年度会員数及び会費の内訳

会員種別	会 員 数				会費収入
	継続会員	新規加入	計	金額(円)	構成比
個人正会員	2,992	120	3,112	3,959,000	51.0%
個人特別会員	21	0	21	232,000	3.0%
団体賛助会員	97	1	98	299,000	3.9%
団体特別会員	243	2	245	2,865,000	36.9%
施設会員	107	2	109	401,000	5.2%
合 計	3,460	125	3,585	7,756,000	100.0%

※会員数は、個人と団体、施設を合計した値

3. 広報紙「おおた社協だより」

年4回発行し、自治会町会回覧や新聞折り込みのほか、障害者通所施設にポスティングを委託するなどにより、区内全域に配布しています。

	発行部数	配 布 方 法
第 68 号	33,000	回覧・関係機関窓口掲出等
第 69 号	33,000	回覧・関係機関窓口掲出等
第 70 号	318,000	新聞折込・ポスティング・関係機関窓口掲出等
第 71 号	174,000	新聞折込・関係機関窓口掲出等

4. ホームページ

年間のアクセス数	129,828 件
1 日平均	355.69 件

- ・毎月2回、情報を更新しました。
- ・ホームページのリニューアルを行いました（平成29年3月21日開設）

5. 熊本地震復興支援

(1) 募金活動

活動日 : 5月15日(日)、6月12日(日)、7月10(日)

活動場所: J R 蒲田駅西口・東口

(2) 職員派遣

8月5日～8月8日熊本県益城町災害ボランティアセンターへの職員1名を派遣しました。

(3) 被災地物品販売

O T Aふれあいフェスタ2016(11月12日、13日実施)において、熊本地震被災地支援として被災地物品販売を行いました。



J R 蒲田駅西口



O T Aふれあいフェスタ 2016

連 絡 調 整 そ の 他	1. 大田区社会福祉法人協議会 区内の社会福祉法人やその専門分野の枠を超えた連携・協働を推進する。 (1) 幹事会 <table><tr><td>幹事</td><td>5 法人 大田区社会福祉協議会、池上長寿園、大田幸陽会 大洋社、なぜの木会</td></tr><tr><td>幹事会</td><td>6 回開催</td></tr></table> (2) 全体会 <table><tr><td>法人数</td><td>34 法人</td></tr><tr><td>全体会</td><td>3 回開催</td></tr></table> (3) 相談会 平成 28 年 10 月 29 日 離婚に関する法律相談会	幹事	5 法人 大田区社会福祉協議会、池上長寿園、大田幸陽会 大洋社、なぜの木会	幹事会	6 回開催	法人数	34 法人	全体会	3 回開催										
幹事	5 法人 大田区社会福祉協議会、池上長寿園、大田幸陽会 大洋社、なぜの木会																		
幹事会	6 回開催																		
法人数	34 法人																		
全体会	3 回開催																		
ウ ィ ア ノ ア	1. おおたスマイルプロジェクト（れいんぼう事業） 地域協働型連携事業として、公益性の高い活動に取り組む他の団体と協働して 行う地域福祉活動事業です。 (1) 連携法人 社会福祉法人大洋社・池上長寿園・大田幸陽会 (2) 活動内容 ① ひとり親家庭の児童・生徒を対象として、学習や健康、職場体験などの 様々な活動を通じて「生きる力」を育む取り組みを行いました。 ② プロボノの支援によりマニュアルを作成し、今後他の地域での事業展開 に活かせるものとなりました。 <table><tr><th></th><th colspan="2">参加人数</th><th>実施回数</th></tr><tr><td rowspan="2">れいんぼう大森</td><td>前期</td><td>8 名</td><td>17 回</td></tr><tr><td>後期</td><td>9 名</td><td>16 回</td></tr><tr><td rowspan="2">れいんぼう久が原</td><td>前期</td><td>8 名</td><td>17 回</td></tr><tr><td>後期</td><td>8 名</td><td>16 回</td></tr></table>		参加人数		実施回数	れいんぼう大森	前期	8 名	17 回	後期	9 名	16 回	れいんぼう久が原	前期	8 名	17 回	後期	8 名	16 回
	参加人数		実施回数																
れいんぼう大森	前期	8 名	17 回																
	後期	9 名	16 回																
れいんぼう久が原	前期	8 名	17 回																
	後期	8 名	16 回																

地 域 福 祉 事 業

地 域 連 携
強 化

1. 住民交流活動拠点（居場所）の整備、推進

地域の住民の方が日常的に集う居場所の安定的な運営を支援しました。

・設置数 6 か所



だんだん



虹の家



活動の様子

2. ふれあい・いきいきサロン活動の推進

ふれあい・いきいきサロン活動団体に対して情報提供や相談支援、保険料の助成を行いました。

・助成数

	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
活動推進助成	30 団体	35 団体	48 団体	47 団体	51 団体
保険料助成	45 団体 延 17,118 名	48 団体 延 16,953 名	52 団体 延 13,762 名	53 団体 延 19,684 名	58 団体 延 20,817 名

3. 民生委員児童委員自主活動支援

地域の課題について、地区民生委員児童委員協議会（地区民児協）単位で取り組むための経費の一部を支援しました。

1. 腕一本でできる目からウロコの介護講座

介護者の身体的負担を軽減するベットを利用する方の介護方法の工夫をテーマにした講座を実施しました。

- ・日 時 11月22日 午後1時～4時
- ・会 場 大田区民センター
- ・受講者 14名



2. 目からウロコのコミュニケーション術

「男性脳」・「女性脳」のちがい、特徴を踏まえたコミュニケーション力をテーマにした講座を開催しました。

	日 時	会 場	受講者
第 1 回	12月14日 午後1時30分～ 3時30分	大田区社会福祉センター	17名
第 2 回	1月26日 午後1時30分～ 4時	大田区社会福祉センター	9名

3. 介護ワンポイント講座

介護に関するスキルの習得をめざす講座を実施しました。

日 時	テーマ	受講者	会 場
6月8日 午後1時30分～3時30分	手軽な清潔ケア	26名	大田区民 センター
12月13日 午後1時30分～3時30分	排泄ケア	19名	
3月3日 午後1時30分～3時30分	事故予防	12名	



4. 健康生活支援講習（日本赤十字社との共催）

介護技術（寝返り・着替え・車いす等）に関する講習会を実施しました。

日 時		受講者	会 場
5月12日	午前10時～ 午後3時	28名	大田区民センター
8月10日		10名	
12月9日		9名	
3月8日		11名	

5. 幼児安全法（日本赤十字社共催）

(1) 幼児安全法支援員養成講習（3日間15時間・年3回）

【内容】子どもの成長と発達、起こりやすい事故の予防や手当、看病等のスキルを学ぶ。

日 時		受講者	会 場
5月17日～19日	午前10時～ 午後3時	13名	大田区社会福祉 センター
8月1日～3日		15名	
11月15日～17日		3名	

(2) 幼児ワンポイント講習

【内容】子どもに起こりやすい事故の予防や手当等のスキルを学ぶ。

日 時		受講者	会 場
4月16日	午前10時～ 正午	18名	大田区社会福祉 センター
4月23日		11名	
9月7日		11名	
10月18日		3名	
1月17日		10名	
2月18日		4名	



6. 救急法（日本赤十字社共催）

(1) 救急法基礎講習（1日5時間・年2回）

【内容】心肺蘇生、AEDの使用方法、気道異物除去等のスキルを学ぶ。

日 時		受講者	会 場
7月20日	午前10時～	26名	大田区社会福祉センター
11月24日	午後4時	14名	

1. 心身障害者レクリエーション事業

心身に障害のある方と保護者の方を、日帰りバス旅行に招待しました。

- ・実施日 3月4日
- ・行 先 千葉県房総方面
- ・内 容 イチゴ狩り、マザー牧場等
- ・参加者 106 名
(ボランティア等 13 名含む)



2. 敬老の日祝品等贈呈事業

健康と長寿を祈念して、敬老の日の前後に、事業年度中に 88 歳となる方と、100 歳以上の方に、区内の小学生が作ったメッセージカードを添えて、祝い品等を贈呈しました。

対 象	人 数	内 容
100 歳超	376 名	① 現金 1 万円 ② 小学生からのメッセージカード
88 歳	2,608 名	① 区内共通商品券 (2,000 円) ② 小学生からのメッセージカード

3. 児童見守り激励事業

季節の節目の中で、地域社会全体で施設入所児童に対し、慰労や激励を通じて、社会連帯の意識を高めていくことを目標に取り組みました。

事 業	趣 旨 等	実施状況
プレゼント贈呈	こどもの日とクリスマスに、母子支援施設と児童養護施設（4 か所）で生活している児童個人に贈呈	こどもの日 135 名 クリスマス 135 名
共用備品贈呈	母子支援施設と児童養護施設（4 か所）に、入所者が利用する玩具を贈呈	施設の希望に基づき、備品を贈呈しました。 4 施設
入学祝品贈呈	生活保護世帯で、小学校、中学校に入学する児童に祝い品を贈呈	158 名の児童に、図書カード（5 千円）を贈呈しました。

手話講習会
点訳講習会

1. 手話講習会（大田区受託事業）

1 年間（40 日）の初級・中級・上級クラス・通訳養成課程を実施しました。

		修了者
昼の部	初 級 ク ラ ス	48 名
	中 級 ク ラ ス	40 名
	上 級 ク ラ ス	37 名
	通訳養成課程	6 名
夜の部	初 級 ク ラ ス	53 名
	中 級 ク ラ ス	33 名
	上 級 ク ラ ス	31 名
	通訳養成課程	8 名

2. 点訳講習会（大田区受託事業）

点訳の基礎的なスキルの習得を目的として、前期・後期をそれぞれ 11 回開催しました。

修 了 者	前期クラス	12 名
	後期クラス	7 名

在宅福祉事業

1. 虹のサポートおおた（日常家事・軽度介護サービス）

日常的な家事（掃除や洗濯、買い物等）が、身体的な事情により自分で行うことが難しい方に、ボランティアな精神を基調として、有償でサポートしました。

利用料金（1時間）	
日常家事	800円
軽度介護	880円

※別途交通実費・事務手数料

利用状況	
利用件数	669件
延べ利用時間	4,749.5時間

事業のしくみ

The diagram illustrates the business process flow for '虹のサポートおおた'. It features two main entities: '利用者' (Users) and '協力会員' (Cooperative Members), both represented by black circles. The process is supported by '大田社協' (Ohta Seikyo), shown as a large black semi-circle at the bottom. The flow is as follows: 1. '利用者' sends a '利用申込' (Application) to '大田社協'. 2. '大田社協' introduces '協力会員' through '協力会員紹介' (Cooperative Member Introduction). 3. '協力会員' introduces '利用者' through '利用者紹介' (User Introduction). 4. '協力会員' provides 'サポート' (Support) to '利用者'. 5. '協力会員' registers with '大田社協' through '会員登録' (Member Registration).

家事介護
サービス等

家事介護サービス等	2. 虹のサポートおおた(産前・産後家事援助サービス) 臨月から出産後 5 か月までの方を対象として、掃除や洗濯等日常家事サービスを提供しました。 <table border="1"> <tr> <td>利用料金(1 時間)</td><td>800 円</td></tr> <tr> <td>利 用 件 数</td><td>177 件</td></tr> <tr> <td>延 べ 利 用 時 間</td><td>1,070.5 時間</td></tr> </table> 3. ほほえみ訪問事業 大田区に居住している概ね 65 歳以上の方や、心身に障害がある方で、サービス利用を希望する旨の申込みを受けて、大田社協に登録した「協力員」が定期的に自宅を訪問し、安否の確認、不安感や孤独感等の緩和、必要と思われる福祉サービスの情報の提供等を行いました。 <table border="1"> <tr> <td>訪 問 回 数</td><td>757 回</td></tr> <tr> <td>利 用 者 数</td><td>50 人</td></tr> <tr> <td>協 力 者 数</td><td>20 人</td></tr> </table> 平成 29 年 3 月 31 日現在	利用料金(1 時間)	800 円	利 用 件 数	177 件	延 べ 利 用 時 間	1,070.5 時間	訪 問 回 数	757 回	利 用 者 数	50 人	協 力 者 数	20 人
利用料金(1 時間)	800 円												
利 用 件 数	177 件												
延 べ 利 用 時 間	1,070.5 時間												
訪 問 回 数	757 回												
利 用 者 数	50 人												
協 力 者 数	20 人												
車 い す 貸 出	1. 車いす無料貸出 病気やケガなどにより、緊急又は短期的に車いすを必要とする方に対して、最長 2 か月間無料で車いすの貸出しを行いました。 ・年間貸出件数 774 件 (照会等 2,345 件) 2. 車いすステーション事業 大田区内の企業等の協力を得て車いす無料貸出しの拠点 (車いすステーション) として、最長 1 か月間無料貸出しを行いました。 平成 28 年度は、3 か所増設しました。 ・ 車いすステーション 20 か所 (平成 29 年 3 月 31 日現在) ・ 年間貸出件数 592 件 												

生 活 援 護	1. 補装具支給事業 大森、調布、蒲田、萩谷・羽田の4地域福祉課を通じて、必要とする方に杖や先ゴム等の消耗品を配布しました。 <table border="1" data-bbox="486 376 847 568"> <thead> <tr> <th>品 名</th><th>数 量</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>T 字杖</td><td>110 本</td></tr> <tr> <td>T 字杖先ゴム</td><td>50 個</td></tr> <tr> <td>伸縮型杖</td><td>365 本</td></tr> </tbody> </table> 2. 生活困窮者支援事業 生活保護の給付は受けていないが、緊急の支援の必要性が高い生活困窮者に、当座の食糧を支給しました。 ・支給実績 177 回（274 食分）	品 名	数 量	T 字杖	110 本	T 字杖先ゴム	50 個	伸縮型杖	365 本
品 名	数 量								
T 字杖	110 本								
T 字杖先ゴム	50 個								
伸縮型杖	365 本								
紙 お む つ 支 給	1. 心身障害者紙おむつ支給事業 重度心身障害者手当等を受給している3歳から64歳までの方に、紙おむつを年間4回（5月・8月・11月・2月）支給しました。 紙おむつは35種類用意しました。 ・支給実績 943 件								

ボランティア活動推進事業

ボランティア活動普及

1. 需給調整・相談助言

ボランティア活動紹介や、活動に関する相談等に対応しました。

ボランティア依頼件数	508 件
ボランティア紹介件数	412 件
その他各種相談対応	1,078 件

2. ボランティア・区民活動の参加状況等

年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
ボランティア登録 (個人)	433 人	212 人	227 人	261 人	270 人
ボランティア登録 (団体数)	112 団体	70 団体	75 団体	77 団体	82 団体
ボランティア保険 加入者数	14,209 人	6,323 人	6,003 人	5,248 人	5,518 人
虹のサポートサー ビス利用件数	826 件	907 件	967 件	883 件	848 件
ほほえみ訪問 〈安否確認〉	381 回	732 回	730 回	586 回	757 回

3. 広報紙の発行

隔月発行の「ボランティアコミュニケーション」を、行政機関、福祉関係団体、区内の企業等に配布し、ボランティア活動の普及啓発を図りました。

平成 28 年度は、掲載内容の充実に取り組み、ページ数を増やしました。

	ページ数	発行数
4. 5 月号	8 ページ	各 6,000 部
6. 7 月号	10 ページ	
8. 9 月号	12 ページ	
10.11 月号	12 ページ	
12. 1 月号	12 ページ	
4. 5 月号	12 ページ	

4. 講座・体験活動等

ボランティア活動にあたり基礎的な内容をテーマとした入門講座や夏休み期間等を利用した活動体験、災害時の対応等、幅広く取り上げて行いました。

(1) ボランティア入門講座

これからボランティア活動をしたいと考えている方などを対象として、施設職員やボランティアグループ等を講師に招き開催しました。

日 時		内 容	受講者
6 月 7 日	午後 2 時～ 4 時	はじめてのボランティア ～ボランティア活動の初めの一歩～	23 名
9 月 8 日			16 名
12 月 15 日	午前 9 時 30 分 ～正午	地域活動を始めよう	33 名
2 月 22 日	午後 1 時～ 3 時 30 分	知りたい!認知症のこと & ボランティア 体験	44 名

会場:大田区社会福祉センター

(2) ボランティア活動体験事業

夏季の期間、福祉施設やNPO団体等と協力して活動プログラムを設定し、学生を中心にボランティア活動の機会を提供しました。

また、2 月開催の(1) ボランティア入門講座においても体験枠を設け参加機会を提供しました。

活 動 プ ロ グ ラ ム 数	106 種
参 加 者 数	143 名

(3) 夏休み子ども手話教室

手話を通じて、障害者福祉への意識を図ることを目的として、幼児から中学生までを対象に開催しました。講師は、地域のボランティア団体に依頼しました。

日 時		内 容	受講者
8 月 23 日	午前 10 時 ～正午	はじめての手話 自己紹介や簡単な単語を覚える。	10 名
8 月 26 日		ディズニーソングを手話で歌う	15 名

会場は、社会福祉センター

(4) 災害時高齢者生活支援講習（1日2時間・年4回）

日 時		内 容	受講者
5月16日	午後2時 ～4時	避難所生活における不自由な生活から、高齢者等を守るためのスキルを学ぶ。	15名
8月25日			9名
11月19日			3名
2月21日			9名

会場は、社会福祉センター

(5) 施設等ボランティア担当者研修会

・日 時 平成28年6月16日(水)

午後1時30分～午後4時30分

・受講者 福祉施設職員等 16名

(6) 福祉体験学習用器材の貸出等

「高齢者疑似体験セット」、「妊婦体験セット」や車いす、白杖、点字器等を用意して、学校や企業等に貸し出しを行いました。



ボランティア活動助成	1. ボランティア活動助成事業 ボランティア活動の振興を目的として、大田区内で3か月以上の活動実績を有する等、一定の条件を満たす任意団体に対して活動資金を助成しました。 ・助成数 48 団体（総額 3,899,564 円）
食事サービス助成	1. 食事サービス助成事業 大田区が定めた「大田区社会福祉協議会が行う食事サービス助成事業補助要綱」に基づき、65 歳以上又は一定の障害認定を受けている方を対象として食事サービス活動を行うボランティア団体又は個人に経費の一部を助成しました。 ・助成数 個人 1 名を含む 10 団体 ・助成額 6,634,600 円（14,923 食分）

助 成 事 業

障害者団体助成	1. 心身障害者団体運営費助成 大田区から補助金を受けて、団体の運営経費に対して助成しました。 ・助成数 8 団体（総額 1,300,000 円） 2. 障害者団体レク行事助成 大田区から補助金を受けて、団体のレクリエーション行事の経費に対して助成しました。 ・助成数 6 団体（総額 2,024,000 円） 3. その他の助成 障害者団体の行事の運営に協力するボランティアに要する経費等について助成しました。 ・助成数 5 団体（総額 677,000 円）
地縁団体等助成	1. シニアクラブ助成 シニアクラブの活動に対して、活動費等の助成をしました。 ・単位シニアクラブ 156 団体（総額 2,312,000 円） ・大田区シニアクラブ連合会 民踊大会等行事助成 2 件（総額 700,000 円） 研修会費用助成（含:ブロック）2 件（総額 500,000 円） 2. 青少年対策地区委員会助成 18 地区の青少年対策地区委員会の活動に助成しました。 ・1 地区 10 万円

施設・専門 機関等助成	1. 福祉施設等地域交流活動助成 各の施設が、自主的に行う「地域に開かれた施設作り」を目的とした活動に要する経費について助成しました。 ・特別養護老人ホーム等 34 施設（総額 1,950,448 円） ・私立保育園 15 園 （総額 450,000 円） 2. 児童レクリエーション助成 児童養護施設が主催する入所児童に対するレクリエーション活動に要する経費を助成しました。 ・助成数 2 施設（総額 900,000 円） 3. その他の助成 大田区内で活動しているN P O 団体や専門職団体等に対して、活動費等の助成を行いました。 ・助成数 8 団体（総額 261,000 円）
区 民 活 動 助 成	1. 区民活動助成 大田区内において、区民活動を基調として、様々な生活課題に対する区民の問題意識の啓発や課題の解決に向けた活動を、3 か月以上取り組んでいる団体を対象に、活動経費を助成しました。 ・助成数 6 件（総額 600,000 円）
そ の 他 の 助 成	1. 更生保護関係団体助成 「社会を明るくする運動」等について、経費を助成しました。 ・助成数 2 団体（総額 270,000 円）

生活福祉資金貸付事務受託事業

生活福祉資金貸付

1. 生活福祉資金貸付（東京都社会福祉協議会受託事業）

民生委員児童委員と連携しながら、低所得世帯等に対して資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とした貸付事業です。

資金の貸付と債権管理等は、東京都社会福祉協議会で行っており、大田社協は、貸付に関する事務手続きや、借受人等から寄せられる相談への対応等を担当しています。

（１）延貸付相談件数 2,663 件

（２）貸付申請件数 94 件

資金の名称	件 数	貸付決定金額
福祉資金(※)	83 件	194,195,900 円
緊急小口資金	11 件	760,000 円
不動産担保型生活資金	0 件	*****円
総合支援資金	0 件	0 円
合 計	94 件	194,955,900 円

- 貸付決定金額には、卒業までの授業料のように、将来必要となる資金分も含まれています。

- 不動産担保型生活資金は、新規申請がありませんでした。

この貸付は、担保額まで継続して借入可能なことから、本表の「貸付決定金額」から除外しています。継続貸付中世帯は、8 件です。

- 福祉資金の内訳（※）

種 類	件 数	貸付決定金額
教育支援資金	71 件	192,627,900 円
療養資金	1 件	119,000 円
転宅資金	1 件	133,000 円
福祉用具	1 件	711,000 円
生活保護世帯エアコン等購入資金	9 件	605,000 円
計	83 件	194,195,900 円

受験生チャレンジ支援貸付

受験生チャレンジ支援	1. 受験生チャレンジ支援貸付（大田区受託事業） 低所得世帯の中学３年生や高校３年生を対象として、塾代や高校・大学受験料について、無利子で貸し付けを行いました。 <table border="1" data-bbox="478 504 817 600"> <tr> <td>相談件数</td><td>2,802 件</td></tr> <tr> <td>貸付件数</td><td>456 件</td></tr> </table> ※ 高校・大学等に入学した場合、返済が免除されます。	相談件数	2,802 件	貸付件数	456 件
相談件数	2,802 件				
貸付件数	456 件				

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付	1. ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業【平成 28 年度新規事業】 （東京都社会福祉協議会受託事業） ひとり親家庭で、区が実施する訓練促進給付金の支給を受ける方を対象に、入学準備金及び就職準備金の貸付申請を受け付けました。 <table border="1" data-bbox="470 1182 833 1328"> <tr> <td>相談・申請件数</td><td>10 件</td></tr> <tr> <td>入学</td><td>9 件</td></tr> <tr> <td>就職</td><td>1 件</td></tr> </table> ※ 資格取得から 1 年以内に就職し 5 年間就業継続した場合、申請によって返済が免除されます。	相談・申請件数	10 件	入学	9 件	就職	1 件
相談・申請件数	10 件						
入学	9 件						
就職	1 件						

地域福祉権利擁護事業

地域福祉権利擁護事業	1. 地域福祉権利擁護事業（東京都社会福祉協議会受託事業） 軽い認知症や知的障害、精神障害があるものの、本事業の契約内容を理解できる状態の方と委任契約を結び、預貯金の払い戻しや福祉サービス利用料の支払い等を支援しました。 ・契約件数 40 件（平成 29 年 3 月末現在）
------------	---

福祉サービス利用支援

福祉サービス
利用支援

1. 利用者サポート

成年後見制度等権利擁護に関する相談や、死後の対応等関連分野に関する相談について、成年後見センター窓口で対応しました。

・窓口対応件数

年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
成年後見	1,255	1,396	1,262	1,453	1,906
遺言相続等	479	474	617	439	672
計	1,734	1,870	1,879	1,892	2,578

2. 専門職等による無料相談

	担当者	開催日	活動実績
法律相談	弁護士	第1～4火曜日 午前10時～正午	開催回数 44回 相談件数 117件
公証相談	公証人	第3木曜日 午前10時～正午	開催回数 10回 相談件数 25件
精神障害者等 家族電話相談	精神障害者 家族連絡会	毎週土曜日 午後1時～午後4時	開催回数 47回 相談件数 41件

3. 証書等預かりサービス

60歳以上の方等を対象として、定期預金証書等重要な書類について、大田社協が寄託契約を結んでお預かりしました。

・契約件数 5件（平成29年3月末現在）

4. 支払い代行サービス

身体的な事情により外出が困難な方と委任契約を結び、預貯金の払い戻しや福祉サービス利用料の支払い等を支援しました。

・契約件数 8件（平成29年3月末現在）

5. 公証週間記念事業

大森・蒲田公証役場と共催して、10月1日から7日までの「公証週間」に合わせて、講演会と相談会を開催しました。

日 時	内 容	受講者	会 場
10月6日 午後1時30分 ～4時30分	・ 講演 自分らしいエンディングの準備 ～高齢者が安心できる生活をするために～ ・ 相談会	143名 (相談) 12名	大田区立 消費者生 活センター

6. 遺言公正証書作成支援事業

遺言公正証書を作成するときに必要となる「証人」として、事務局職員を無料で派遣しました。

・派遣件数 33件

7. 窓口担当者法律セミナー

相談業務等に従事する職員を対象として、「死後事務」や「悪質商法対策」、「個人情報保護」等に関する法律セミナーを開催しました。

このセミナーは、第二東京弁護士会と協力して行っており、講師は同会に所属する弁護士が交代で担当しました。

日 時	内 容	受講者	会 場
6月27日	成年後見人にできること・できないこと	35名	大田区社会福祉センター
10月27日	おさえておきたい！身元保証人の役割	37名	田園調布医師会館
3月9日	成年後見制度の今～法改正と成年後見を取り巻く新たな動き～	30名	大田区社会福祉センター
3月23日	弁護士活用術～支援者ができること、弁護士につなぐタイミング～	11名	大田区社会福祉センター

成 年 後 見

成 年 後 見

大田区社会福祉協議会は、大田区の成年後見制度推進機関として、成年後見制度、権利擁護活動、相談事業などを実施しました。

1. 相談事業

(1) 成年後見相談件数

・相談件数 1,906 件

(2) 後見人等候補者紹介件数

・専門職団体への依頼件数 34 件

(3) 専門相談等

リーガル・サポート東京支部（司法書士の団体）との連携による定期的な無料相談のほか、高齢者・障がい者のための相談会を実施しました。

	担当者	活動実績
成年後見制度専門相談	司法書士	開催回数 29 回 相談件数 51 件
高齢者・障がい者のための成年後見相談会		9 月 3 日 相談件数 17 件

※「成年後見制度専門相談」は、第 1・2・4 木曜日（午前 10 時～正午）

2. 講演会

第二東京弁護士会と協力して開催しており、講師は同会に所属する弁護士が交代で担当しました。

日 時	内 容	受講者	会 場
6 月 4 日 午前 10 時 ～正午	「弁護士に聞く 老いじたくのイ・ロ・ハ」 ～元気な今だからできること～	90 名	大田区社会福祉センター
1 月 31 日 午後 1 時 30 分 ～3 時 30 分	今から始める老いじたく ～老後のお金の守り方～	92 名	消費者生活センター



成年後見講演会

3. 成年後見人養成講座

親族で成年後見人等を受任することを検討されている方を対象として、後見業務の経験を持つ司法書士による講座を開催しました。

	内 容	日 程	受講者
入門コース	成年後見制度のしくみ 相続等関連分野の法律 その他	7月23日	17名
		11月14日	16名
		3月4日	20名
実務コース	申立書の書き方 成年後見人の職務 裁判所への報告他	7月30日	16名
		11月14日	14名
		3月11日	17名

※ 会場はすべて、大田区社会福祉センター
各回、3時間の講座

4. 法人後見業務

成年後見人等受任状況

	27年度	28年度新規	28年度終了	28年度	備考
法定後見業務	19件	4件	2件	21件	
後見監督※	4件	2件	2件	4件	
任意後見契約	8件	0件	0件	8件	発効1件

※ 東京都内では、社会貢献型後見人養成講習を経て、家庭裁判所から選任された成年後見人を、「社会貢献型後見人」と称しています。大田社協は、社会貢型後見人の業務を監督する成年後見監督人に就任しています。

5. 社会貢献型後見人養成

(1) 実務研修等

実務研修受講者や、すでに「社会貢献型後見人」として活動している成年後見人に対して、フォローアップ研修等を行いました。

日 時	内 容	講 師
4月26日 午後1時～4時15分	後見人の倫理・後見人によるトラブル事例	司法書士
5月10日 午後1時30分～3時	身上監護を適切に進めるための事業者・親族との連携	社会福祉士
5月24日 午後1時～4時15分	死後事務・相続、遺言について	弁護士
6月7日 午後1時～4時15分	消費生活相談の実態と対応・高齢者、障害者等から寄せられる相談事例	弁護士 社会福祉士
6月22日 午後1時～3時45分	高齢者虐待、福祉、年金、医療等の窓口について	大田区

成 年 後 見	(2)基礎講習 基礎的な知識を習得するため、25 時間の講習を実施しました。 ・受講者 5 名																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日 時</th><th>内 容</th><th>講 師</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1月18日</td><td>午後1時～2時</td><td>オリエンテーション</td></tr> <tr> <td>午後2時～5時</td><td>成年後見制度の基本理念と概要 司法書士</td></tr> <tr> <td>1月25日</td><td>午後1時～5時</td><td>被後見人等への支援の基本的な視点 支援のための法律知識（民法等） 弁護士</td></tr> <tr> <td rowspan="2">2月 8日</td><td>午前10時～正午</td><td>障害の理解と対象者理解(認知症) 社会福祉士</td></tr> <tr> <td>午後1時～3時</td><td>障害の理解と対象者理解(精神障害) 精神科医</td></tr> <tr> <td rowspan="2">2月15日</td><td>午前10時30分～ 正午</td><td>障害の理解と対象者理解(知的障害) 知的障害者 育成会</td></tr> <tr> <td>午後1時～4時</td><td>本人を支える制度と社会資源 (身上監護を含む) 社会福祉士</td></tr> <tr> <td rowspan="2">2月22日</td><td>午後1時～ 2時30分</td><td>コミュニケーション演習(一般的) 社会福祉士</td></tr> <tr> <td>午後2時45分～ 4時45分</td><td>専門職後見人からの実践レポート (ケーススタディ) 弁護士</td></tr> <tr> <td rowspan="4">3月 1日</td><td>午前9時～正午</td><td>様々な場面における成年後見人としての 対応演習 司法書士</td></tr> <tr> <td>午後1時～2時</td><td>社会貢献型後見人(市民後見人)の活 動報告 社会貢献 型後見人</td></tr> <tr> <td>午後2時15分～ 2時45分</td><td>効果測定(小テスト)</td></tr> </tbody> </table>			日 時	内 容	講 師	1月18日	午後1時～2時	オリエンテーション	午後2時～5時	成年後見制度の基本理念と概要 司法書士	1月25日	午後1時～5時	被後見人等への支援の基本的な視点 支援のための法律知識（民法等） 弁護士	2月 8日	午前10時～正午	障害の理解と対象者理解(認知症) 社会福祉士	午後1時～3時	障害の理解と対象者理解(精神障害) 精神科医	2月15日	午前10時30分～ 正午	障害の理解と対象者理解(知的障害) 知的障害者 育成会	午後1時～4時	本人を支える制度と社会資源 (身上監護を含む) 社会福祉士	2月22日	午後1時～ 2時30分	コミュニケーション演習(一般的) 社会福祉士	午後2時45分～ 4時45分	専門職後見人からの実践レポート (ケーススタディ) 弁護士	3月 1日	午前9時～正午	様々な場面における成年後見人としての 対応演習 司法書士	午後1時～2時	社会貢献型後見人(市民後見人)の活 動報告 社会貢献 型後見人	午後2時15分～ 2時45分
日 時	内 容	講 師																																	
1月18日	午後1時～2時	オリエンテーション																																	
	午後2時～5時	成年後見制度の基本理念と概要 司法書士																																	
1月25日	午後1時～5時	被後見人等への支援の基本的な視点 支援のための法律知識（民法等） 弁護士																																	
2月 8日	午前10時～正午	障害の理解と対象者理解(認知症) 社会福祉士																																	
	午後1時～3時	障害の理解と対象者理解(精神障害) 精神科医																																	
2月15日	午前10時30分～ 正午	障害の理解と対象者理解(知的障害) 知的障害者 育成会																																	
	午後1時～4時	本人を支える制度と社会資源 (身上監護を含む) 社会福祉士																																	
2月22日	午後1時～ 2時30分	コミュニケーション演習(一般的) 社会福祉士																																	
	午後2時45分～ 4時45分	専門職後見人からの実践レポート (ケーススタディ) 弁護士																																	
3月 1日	午前9時～正午	様々な場面における成年後見人としての 対応演習 司法書士																																	
	午後1時～2時	社会貢献型後見人(市民後見人)の活 動報告 社会貢献 型後見人																																	
	午後2時15分～ 2時45分	効果測定(小テスト)																																	
	6. 職員講師派遣 自治会町会、行政機関等の依頼を受けて、成年後見等権利擁護に関すること について、大田社協職員を講師として派遣しました。 ・派遣回数 13 回																																		

1. つなが～る講座

社会福祉法人 池上長寿園、第二東京弁護士会と連携して、池上長寿園が運営する地域包括支援センター(8か所)が担当する地域の中で、「老いじたく」や「死後の事務」等に関するセミナーや弁護士との懇談会・個別相談を実施しました。

・開催回数 8回(参加者 104名・個別相談 11件)

2. 司法書士による区民のための公開講座

東京司法書士会大田支部と共催で、成年後見制度等に関する講演会と無料相談会を開催しました。

日 時	内容・受講者等	会 場
2月25日 午後2時～5時	備えて安心 成年後見と相続・遺言 受講者 56名 無料相談 20件	東京司法書士会大田支部

3. ファミリー法律相談

大田区立消費者生活センターと共催し、第二東京弁護士会の協力を得て、無料法律相談会を開催しました。

開 催 日	内 容	相談件数	会 場
2月28日	家庭生活の中で生じる様々な法律問題に関する相談	27件	消費者生活センター

4. 福祉従事者のための専門相談

第二東京弁護士会と協力して、福祉従事者を対象として、業務に関する内容の無料法律相談を定期的に開催しました。

担当者	開催日	活動実績
弁護士	第4金曜日 午後3時～午後5時	開催回数 8回 相談件数 12件

障 害 者 総 合 支 援 事 業

同行援護
居宅介護

1. 同行援護・居宅介護事業

(1) 同行援護

同行援護の支給決定を受けた方と契約により、ガイドヘルパーを派遣し、移動時に必要な視覚的情報の支援（代筆・代読を含む）と移動の支援を行いました。

サービス提供時間	27,758.5 時間
月平均利用者数	77 名/月

(2) 居宅介護

居宅介護の支給決定を受けた方と契約により、ガイドヘルパーを派遣して、通院のための移動の支援を行いました。

サービス提供時間	1,052 時間
月平均利用者数	9 名/月

(3) 平均活動ヘルパー数

61 名/月

2. 同行援護従業者研修（一般課程）

視覚障害者のガイドヘルパーを養成するため、東京都障害者居宅介護従業者基礎研修等事業実施要綱等に基づき、研修（講義 10 時間・演習 8 時間）を開催しました。

研修期間	定員	申込者	修了者
12 月 19 日～21 日	15 名	20 名	15 名

重度
訪問介護

1. 重度訪問介護事業

重度の肢体不自由により常時介護を必要とする重度訪問介護の支給決定を受けた方と契約により重度訪問介護のサービスを提供しました。

サービス提供時間	2,719.5 時間
月平均利用者数	2 名/月
平均活動ヘルパー数	2 名/月

歳末たすけあい運動事業

歳末たすけあい運動事業	1. 歳末たすけあい運動 自治会町会、民生委員児童委員協議会、行政等のご協力のもとで、「歳末たすけあい運動」に取り組みました。寄せられた募金の中から、在宅で要介護5の方を介護されているご家族等に、見舞金をお渡しました。		
		金 額	内 容 等
	募金総額	45,962,033 円	
	見舞金	5,750,000 円	① 在宅で要介護5の方を介護している家族 ・金 5,000 円 ・495 名 計 2,475,000 円 ② 在宅で生活されている重度障害のある方 ・金 5,000 円 ・655 名 計 3,275,000 円
	事務費	4,436,855 円	募金袋、ポスター印刷代等
	都共募納付金	35,775,178 円	東京都共同募金会に納付しました。 なお、次年度に同額が大田社協に配分され、地域福祉活動の資金に充当されます。

1. 無料職業紹介事業等

概ね 55 歳以上の方を対象に、就業及び多様な地域活動等に対応できる拠点として事業を実施しました。

(1) 無料職業紹介事業（平成 24 年 2 月開設）

		24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
①	求 人 開 拓	652 件	1,019 件	1,447 件	1,590 件	1,978 件
②	求人開拓人数	1,670 人	2,769 人	3,795 人	3,435 人	4,339 人
③	新 規 求 職 者	434 人	462 人	526 人	559 人	645 人
④	再 来 求 職 者	1,312 人	969 人	987 人	1,456 人	1,512 人
⑤	延 来 所 者 数	1,746 人	1,431 人	1,513 人	2,015 人	2,157 人
⑥	就 職 者 数	202 人	217 人	238 人	244 人	246 人
⑦	就 職 率 (⑥ / ③ × 100)	46.5%	47.0%	45.2%	43.6%	38.1%

(2) 就業促進事業（参加者総数 4,647 人）

① 合同就職面接会

求人依頼のあった企業等と求職者のマッチング事業を実施しました。

また、東京都しごと財団、大田区シルバー人材センター、ボランティアセンターによる各団体の事業の紹介や情報提供、相談を実施しました。

日時	場所	企業数	来場者	面接者数	就職者
10 月 3 日	産業プラザ	19 社	46 名	35 名	8 名
2 月 16 日	大田区民ホール アブリコ	14 社	52 名	37 名	10 名

② ミニ就職面接会

予約制により、求人依頼の多い清掃・警備・介護等の企業を中心にマッチング事業を実施しました。

日時	場所	企業数	応募者数	就職者
5 月 25 日	大田社会福祉センター	5 社	13 名	5 名
7 月 27 日		5 社	14 名	4 名
11 月 22 日		6 社	9 名	4 名
3 月 22 日		7 社	22 名	2 名

③ 再就職支援セミナー

就職活動や再就職する際に必要な知識や心構えを内容としたセミナーを実施しました。

日 時	テーマ	参加者数	会 場
5 月 16 日	高齢期の働き方を考える	24 名	大田区社会福祉センター
9 月 21 日	履歴書の書き方、面接の極意	19 名	
9 月 26 日		16 名	
1 月 30 日		20 名	
2 月 1 日		15 名	

(3) 多様な働き方に対する支援事業

社会参加活動等、多様な働き方を希望する方に対しての相談を行っています。

・相談者数 512 名

2. 高齢者専門的技術訓練（平成 28 年度新規事業）

保育施設や介護施設への就労を希望する高齢者に対して、専門的な講座により、実践的な技術・能力習得の機会を提供し、実習終了後には就労面接会を開催し就労に向けた総合的な支援を行いました。

(1) 介護施設職場体験セミナー

日 時	場 所	内 容	参加数
9 月 26 日	特別養護老人ホーム	①講話 高齢施設での福祉の仕事について ②施設見学 ③体験実習 車いす体験・食事試食	13 名

(2) 保育補助員養成講習会

日 時	内 容	場 所	参加数
11 月 28 日～ 12 月 7 日 (6 日間)	○座学 ・子どもとの暮らしとケア ・心の発達過程と保護者のかかわり 他 ○実習 ・保育所見学実習	○座学 大田区社会福祉センター ○実習 洗足池保育園 大森保育園	17 名

要 介 護 認 定 調 査 事 業	1. 要介護認定調査事業		
	介護保険法に基づく、要介護認定調査を自治体から受託し実施しました。		
		件 数	備 考
	受託件数	2,024 件	
	大田区	1,960 件	新規 346 件 更新 1,243 件 区分変更 371 件
	他区市町村	64 件	品川区等 24 自治体から依頼

収 益 事 業

緊 急 通 報 サ ー ビ ス 紹 介 事 業	1. 緊急通報サービス紹介事業		
	緊急通報サービスを提供する事業者に対して、そのサービスを希望する住民を紹介します。利用希望者と当該事業者間で利用契約が結ばれたときは、当該事業者から大田社協に紹介料が支払われます。		
	収益は、社会福祉事業等の資金に充当しています。 ・事業実績 7 件 (収入額 75,600 円 @10,800-)		
	※ この事業は、社会福祉法に規定する「収益事業」に基づき実施しています。 法人税法にも「収益事業」が規定されていますが、税法上の概念とは異なります。		

1 理事会審議事項

第 1 回		
審議事項等	開催日時	平成 28 年 5 月 25 日（水）午前 11 時～
	会 場	大田区民ホール アプリコ 地下展示室
	第 1 号議案	評議員の選任について
	第 2 号議案	登録ヘルパー就業規則の一部改正について
	第 3 号議案	経理規程の一部改正について
	第 4 号議案	平成 27 年度事業及び財務報告について
	第 5 号議案	平成 28 年度資金収入支出補正予算（第 1 次）について
	第 6 号議案	感謝状の贈呈について
	報告事項	1 社会福祉法に基づく法人指導検査結果について 2 情報公開に関するしくみについて 3 改正社会福祉法施行による今後の対応等について 4 大田区シニアクラブ連合会民謡大会について 5 理事の選任について（評議員会提案内容） 6 丸大食品特別幹旋について
第 2 回		
審議事項等	開催日時	平成 28 年 10 月 19 日（水）午後 1 時 15 分～
	会 場	大田区社会福祉協議会 会議室
	第 1 号議案	評議員の選任について
	第 2 号議案	経理規程の一部改正について
	第 3 号議案	平成 28 年度資金収入支出補正予算（第 2 次）について
	第 4 号議案	平成 28 年度歳末たすけあい運動実施要領・実施計画について
	報告事項	1 理事の選任について（評議員会提案内容） 2 障害福祉サービス事業者等指導検査結果について 3 社会福祉法人制度改革に向けた今後の取り組み等について 4 丸大食品特別幹旋について 5 第 3 回理事会・評議員会等について
第 3 回		
審議事項等	開催日時	平成 28 年 12 月 5 日（月）午後 1 時 30 分～
	会 場	大田区社会福祉協議会 会議室
	第 1 号議案	会長の選任について
	第 2 号議案	評議員の選任について
	第 3 号議案	定款の全部改正について
	第 4 号議案	経理規程の一部改正について
	報告事項	1 監事の選任について（評議員会提案内容） 2 第 4 回理事会及び新年懇談会について

第 4 回		
	開催日時	平成 29 年 1 月 27 日（火）午後 1 時～
	会 場	プラザアペア 5 階 サフヲノ
	審 議 事 項 等	第 1 号議案 定款細則の全部改正について
		第 2 号議案 評議員選任・解任委員会に関する規程の制定について
		第 3 号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について
		第 4 号議案 評議員候補者の選任について
		第 5 号議案 職員給与の一部改正について
		第 6 号議案 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について
		第 7 号議案 歳末たすけあい運動の結果報告
	報 告 事 項	1 自治会町会からの社協会員会費納入状況経過報告について 2 第 5 回理事会等の日程について
第 5 回		
	開催日時	平成 29 年 3 月 30 日（木）午後 1 時～
	会 場	大田区社会福祉協議会 会議室
	審 議 事 項 等	第 1 号議案 会員に関する細則の制定について
		第 2 号議案 役員等の報酬等に関する細則の制定について
		第 3 号議案 事務局処務規程の一部改正について
		第 4 号議案 課題別特別委員会に関する規程の一部改正について
		第 5 号議案 経理規程の全部改正について
		第 6 号議案 給与規程の一部改正について
		第 7 号議案 役員等費用弁償規程の廃止について
		第 8 号議案 平成 29 年度大田区社会福祉協議会会員増強運動の実施について
		第 9 号議案 平成 28 年度資金収入支出補正予算（第 3 次）について
		第 10 号議案 平成 29 年度大田区社会福祉協議会事業計画について
		第 11 号議案 平成 29 年度資金収入支出予算について
	報 告 事 項	1 新評議員の選任について 2 事務局組織の改正等について

2 評議員会審議事項

第 1 回			
審議事項等	開催日時	平成 28 年 5 月 25 日（水）午後 1 時 50 分～	
	会 場	大田区民ホール アブリコ 地下展示室	
	第 1 号議案	理事の選任について	
	第 2 号議案	平成 27 年度事業及び財務報告について	
	第 3 号議案	平成 28 年度資金収入支出補正予算（第 1 次）について	
報 告 事 項	1	社会福祉法に基づく法人指導検査結果について	
	2	改正社会福祉法施行による今後のスケジュールについて	
	3	丸大食品特別幹旋について	
第 2 回			
審議事項等	開催日時	平成 28 年 10 月 19 日（水）午後 3 時～	
	会 場	大田区社会福祉センター 4 階会議室	
	第 1 号議案	理事の選任について	
	第 2 号議案	平成 28 年度資金収入支出補正予算（第 2 次）について	
	報 告 事 項	1	平成 28 年度歳末たすけあい運動実施要領・実施計画について
		2	障害福祉サービス事業者等指導検査結果について
		3	社会福祉法人制度改革に向けた今後の取り組み等について
4		丸大食品特別幹旋について	
5		第 3 回評議員会等について	
第 3 回			
審議事項等	開催日時	平成 28 年 12 月 5 日（月）午後 3 時～	
	会 場	大田区社会福祉センター 4 階会議室	
	第 1 号議案	監事の選任について	
	第 2 号議案	定款の全部改正について	
	報 告 事 項	1	評議員の選任について
2		平成 29 年度新年懇親会について	
第 4 回			
審議事項等	開催日時	平成 29 年 3 月 30 日（木）午後 3 時～	
	会 場	大田区社会福祉センター 4 階会議室	
	第 1 号議案	会員に関する細則の制定について	
	第 2 号議案	役員等の報酬に関する細則の制定について	
	第 3 号議案	平成 28 年度資金収入支出補正予算（第 3 次）について	
	第 4 号議案	平成 29 年度大田区社会福祉協議会事業計画について	
	第 5 号議案	平成 29 年度資金収入支出予算について	
	報 告 事 項	1	新評議員の選任について
2		事務局組織の改正等について	
3		平成 29 年度大田区社会福祉協議会会員増強運動の実施について	

3 評議員選任・解任委員会審議事項

第 1 回		
	開催日時	平成 29 年 3 月 2 日（木）午後 2 時～
	会 場	大田区社会福祉協議会 会議室
	審議事項	1 委員紹介
		2 定款・関係規程の説明
		3 正副委員長の選出
		4 評議員の選任

4 大田区地域福祉活動計画推進委員会審議事項

第 1 回		
	開催日時	平成 28 年 6 月 29 日（水）午後 2 時～
	会 場	大田区社会福祉協議会 6 階会議室
	審議事項	1 第 4 次計画の実績について
		2 第 5 次計画の進捗状況確認シートについて
第 2 回		
	開催日時	平成 29 年 2 月 27 日（水）午後 2 時～
	会 場	大田区社会福祉協議会 6 階会議室
	審議事項	1 第 5 次計画の進捗管理シートについて
		2 進捗報告

5 助成金審査委員会審議事項

第 1 回		
	開催日時	平成 28 年 6 月 21 日（火）午前 10 時～
	会 場	大田区社会福祉協議会 5 階会議室
	審議事項	1 平成 28 年度ボランティア活動助成についての審査
		2 平成 28 年度区民活動助成についての審査

6 権利擁護業務推進委員会

開催日時	原則として、毎月第 4 水曜日 午後 7 時～	
会 場	大田区社会福祉協議会 5 階会議室	
開催状況等	開催日	主な内容
	4 月 27 日	委員委嘱、委員長選出・法人後見等活動報告
	5 月 25 日	法人後見等活動報告
	6 月 22 日	法人後見等活動報告・後見監督案件
	7 月 27 日	法人後見等活動報告・任意後見ケースの対応

開催状況等	8月24日	任意後見ケースの対応・法人後見等活動報告
	9月28日	任意後見ケースの対応・法人後見等活動報告
	10月26日	法人後見等活動報告・後見監督（市民後見人入院中の対応）
	11月22日	法人後見等活動報告
	12月21日	法人後見等活動報告・後見監督（被後見人の相続手続き）
	1月25日	後見受任案件・法人後見等活動報告 後見監督（被後見人の相続手続き）
	2月22日	後見受任案件・法人後見等活動報告
	3月22日	市民後見活動推進部会報告・法人後見等活動報告

7 市民後見活動推進部会

開催日時	原則として、毎月第2火曜日 午後3時30分～	
会 場	大田区社会福祉協議会 5階会議室	
開催状況等	開催日	主な内容
	4月12日	・社会貢献型後見人養成講習日程 ・市民後見人活動状況 ・後見監督業務
	6月14日	・市民後見人活動状況 ・後見監督業務状況 ・社会貢献型後見人養成講習 ・市民後見人報酬
	8月9日	・市民後見人活動状況 ・後見監督業務状況 ・成年後見人業務補助員意見交換会
	10月11日	・業務補助員意見交換会結果 ・平成28年度社会貢献型後見人講習 ・市民後見人活動状況 ・市民後見活動報告会結果
	12月13日	・成年後見業務補助員面談 ・市民後見人活動状況
	2月14日	・業務補助員ヒアリング結果報告 ・推薦可否について ・市民後見人へのリレー案件
	3月17日	・推薦可否の判断について